

为 了 明 天

ウエイ ラ ミン テイエン

明日のために

子どもたちに希望を 人々に友情を

特定非営利活動法人 宋慶齡基金会 日中共同プロジェクト委員会

<http://www.sokeirei.org>

子どもたちの幸せを願って、友好と信頼の種をまき続けます

代表理事 井上 睦子

本年は日中国交正常化から45周年を迎えます。日中共同声明では「両国間の国交正常化はアジアにおける緊張緩和と世界の平和に貢献するもの」と明記されているように、私たちはこれからも市民間での日中の友好交流を通して友情と信頼を築いていきたいと思ひます。

第15回総会を3月4日に開催しました。昨年

度は、上海宋慶齡基金会からの大きな支援を得た南三陸町戸倉子育てセンターの落成式に参加し、復興への歩みを続ける被災地の方々と交流しました。また、南三陸町の卒園児に鉛筆削りを、中国山東省東平県の小学生約千人に中華辞典を贈りました。今年度もこうした活動を継続します。皆さまのご支援をよろしくお願いいたします。

南三陸町からの便り

今年も修了児童に鉛筆削りのプレゼント、ありがとうございます！！

毎年南三陸町の子どもたち一人ひとりに鉛筆削りのプレゼントをありがとうございます。今年度は28年4月から再開された戸倉保育所の子どもたちにも皆様の温かいお気持ちを届けていただき嬉しく思ひました。鉛筆削りを修了児に手渡すと4月からの学校生活の期待感も膨らんだのか、パッと顔が明るくなり元気に「ありがとう！！」と大切に受け取っていました。この「ありがとう！！」は皆様へ、です。感謝・感謝です。

津波の年に生まれたこの子どもたちが新しい町を作り上げてくれる日を私達は楽しみにしております。そして、震災を経てたくさんの方々の国を超えたご支援が私達を支えてくれたことを保育士一同今後も子供たちに伝え続けていきたいと思ひます。

どうぞこれからも南三陸の子どもたちを見守ってください。

皆々様の今後益々の御活躍とご健勝を心よりお祈りしております。

南三陸町立戸倉保育所児童・職員一同



今年3月に南三陸町立保育所を修了する子供たち62名にお祝いとして鉛筆削りを贈りました。全園から感謝状が届きました。

南三陸町復興支援 5年の歩み — “日中草の”

宋慶齡基金会日中プロジェクト委員会 元代表理事 諏訪 きぬ

2011年6月1日午前4時、ジャクエツ所沢支店本田氏の車で南三陸町志津川保育所を目指して出立した。仙台駅前で井上睦子副代表と合流し、ジャクエツ仙台店で遊具満載のトラックと合流、2台の車は13時、予定通りに志津川保育所に到着した。その道中で目撃した大地震と大津波の被害に衝撃を受け言葉を失った。仙台南部には沼と化した広大な田んぼが広がり、南三陸に近づくにつれて折れ曲がって垂れ下がる線路、家々の屋根の上に乗ったままの漁船や車…。押し潰されそうな胸を抱えて、抉り取られた崖の上に取り残された志津川保育所に、白百合の束を抱えて降り立った。あれから5年。

2016年3月23日、被災5年目を迎えた南三陸町を訪ねた。モニュメントとして残された鉄骨剥きだ

しの防災庁舎は、かさ上げした土山の中に沈み込み、崖上にあった志津川保育所も、かさ上げして造られた道路すれすれに平地にあるように見える。それだけ海岸線から急激な高台造成が行われているのだろう。津波に打ち壊された家々は取り除かれ、かさ上げの土山ばかりが並ぶ黄土の世界。すっかり入口の変わった道路を辿って志津川保育所へ着くと、翌日落成式を迎える戸倉保育所に移るといふ子どもたちも元気に出迎えてくれた。

恒例の卒園児への鉛筆けずりのプレゼントもこれで5回目である。伊里前保育所では子どもたちが遊戯をして歓迎してくれた。「ぼくのランドセルは緑」「私のは、何色と思う?」「違う。むらさき」「ぼくの鉛筆けずりは黄色だった!」「私は赤」「オレはさ、」…と明るい笑顔を向ける子どもたちとお

孫文 生誕150周年

中国革命の指導者孫文は1866年11月12日、広東省に生まれた。2016年は生誕150周年にあたり、中国はもちろん、日本を含めた世界各地で各種の記念行事が盛大に行われた。私自身も孫文の故郷中山市と神戸で開かれた国際学会に参加したが、中央電視台の各チャンネルや系列会社、江蘇省・広東省のテレビ局等の報道陣が孫文に所縁の深い日本に殺到したので、久保田博子と共に何回も取材を受けたり、史跡を案内したりした。報道陣の多くが宮崎滔天、梅屋庄吉、和田瑞（孫文・宋慶齡結婚の保証人）の子孫である宮崎黄石、小坂哲郎、和田裕の各氏の他にも神戸・長崎・熊本を訪問したのは当然のことである。取材団はアメリカ等世界各地へも出かけているから、報道のフィーバーぶりが良くわかる。

宋慶齡基金会日中共同プロジェクト委員会には、中央電視台の取材団八王子来訪の際には取材会場の手配等でお世話になった。10月26日の「中国華芸音像公司」（片山啓氏紹介）の八王子での撮影取材の際には京王プラザホテルで井上睦子代表代行（当時）が対応され、井岡今日子理事と久保田夫妻が同席した。当委員会が入国の手続きを担当している中国宋慶齡基金会の『宮崎滔天家蔵民国人物書札手迹』（宮崎家所蔵の民国時代人物の書簡等を収録、久保田も序文執筆）の第1巻（孫文）、第2巻（黄興）が完成し、宮崎露荃（ふき）、宮崎黄石氏が出席して北京で出版記念会が開かれた。2016年に限った仕事ではないが、生誕150周年記念行事の一環となったのは当然である。

国を挙げて生誕150周年を記念される孫文の歴史的意義は何であろうか。11月に広州の空港から中山市まで行った沿道は1981年には、アヒル・鶏・豚が闊歩しており、我々はトイレにも難渋し、肥溜め・田畑・路傍で用を足した。今はまるで一続きの都市の様な光景を呈し、屋台の様であった〇〇飯店、〇〇会社が立派な建築になっていた。途中のトイレも大変清潔であった。中山市民の生活水準が上昇しているのは明かであった。牧歌的風景が消滅したのは寂しいが、こうしたことを実現したのが開放改革政策であり、その淵源は孫文の民生主義にある。ただ、私の心情としては「民権主義」の更なる前進を期待する。 日本女子大学名誉教授 久保田 文次

“根交流”の証として—



しゃべりしていると、次の訪問園を忘れてしまいそうだ。

3月24日、戸倉保育所落成式には、井岡健理事（事務局長）、久保田文次顧問、井岡今日子理事と私の4人が参列した。海岸にへばりつくようにして成っていた戸倉の街は、造成された高台に移され、見違えるほどスマートな街へと変貌していた。すでに入居して生活を始めている住民もい

る。戸倉保育所には子育て支援センター（学童保育）も併設され、基準面積を超えた広々とした室内には子どもたちへの細やかな配慮もなされていた。隣にはモダンな戸倉小学校も開設されていた。スマートでモダンなこの街には、まだ生活臭がない。無味乾燥にも感じられるこの街に、子どもたちの声ははじけ、美味しそうな夕餉の匂いが流れてほしい。中国上海宋慶齡基金会の大きな支援のもと、日本宋慶齡基金会在誠意を尽くして取り組んできた戸倉保育所の開設が、“日中友好”の証となり、一粒の麦となってくれることを祈る。



第25回 JCC 中国講座

2014年 11月29日

孔子故郷の山東省とJCCの支援活動

講師 張兵さん（山梨県立大学国際政策学部教授）

日中両国において孔子・論語ブームが静かに広がっている。山東は、「孔孟の郷、礼儀の邦」と呼ばれ、中国を代表する思想家・教育家孔子、孟子の故郷であり、世界遺産泰山と曲阜と三孔、泉の都市済南、人間（ジンカン）仙境蓬萊、水滸伝発祥地梁山をはじめとする豊かな自然と文化景観を有している。このような山東の歴史と文化及び社会経済発展の最新動向、日本との関係について幅広く紹介したい。

山東省は中国東部の沿海地域に位置し、面積は16万Km²、人口は9,733万(全国で3位)。済南市が省都で、17の市、140の県(市、区)を統轄している。済南市から高速鉄道で北京まで100分でアクセスでき、上海まで3時間半でアクセスできる。省内の17の市はすべて高速道路で結ばれており、開通された高速道路の延長は4,975kmを超えている。済南、青島、煙台、威海など4つの国際空港を含め、合計8つの空港があり、そのうち、日本、韓国、シンガポール、タイなどの国に至る国際線と香港、台湾と往来する地域線の数は30本以上に



のぼっている。沿海港が26あり、青島港は中国沿海貿易港のベスト5に数えられるほどの規模を誇っている。

2011年1月、中国初の海洋経済をテーマとする地域発展戦略として「山東半島藍色経済区発展規画」が国务院から承認された。同規画は「中日韓地域経済協力試験区を建設し、北東アジア国際海上運輸中枢及び国際物流センターを創り出す」との宣言を打ち出し、また、海洋産業国際協力、投資と貿易の円滑化、国際交通と物流、電子通関などに関するテスト事業を先行させ、同経済区を中日

韓地域経済協力のテストエリアにしている。

「一山一水一聖人」をはじめとして、山東省の多くの自然と文化景観が国内外から広く知られている。「一山」とは泰山のことであり、古くから「天下第一山」、「五岳独尊」と呼ばれ、世界複合遺産に登録されている。「一水」とは、済南の泉のことであり、「天下第一泉」の趵突泉をはじめ72泉もあるという。「一聖人」とは、孔子のことで、その故郷の曲阜にある三孔(孔廟、孔府、孔林)は世界文化遺産に登録されている。ほかにも、斉国の古都臨淄、「人間仙境」蓬萊、道教聖地の嶗山、水滸伝発祥地梁山、海浜都市及びリゾート地青島・煙

台・威海などの名所がある。人物については、孔子の他に、山東省はまた古代の思想家孟子、墨子、莊子、軍事家孫子、諸葛孔明、書道家王羲之、文学者蒲松齡、李清照、農学者賈思勰などの聖人の故郷でもある。近年、自然と文化資源の発掘利用が盛んに行われ、観光客誘致に力が入られている。

最後に、NPO法人宋慶齡基金会日中共同プロジェクト委員会による山東省泰安市(八王子市の友好姉妹都市)の農村小学校に対する教育支援プロジェクトについて紹介し、現地訪問を通じて見えてきたものをお伝えする。(文責:張兵)

第26回 JCC 中国講座

2015年5月23日

中国内陸部における貧困問題と貧困対策 —「扶貧移民」政策の効果と課題—

講師 郝仁平さん(東洋大学経済学部教授)

改革開放以来、高度経済成長に伴い、中国の貧困削減は大きな成果を収めたが、現在中国における貧困人口の規模は1億人以上で、貧困問題は依然として深刻な社会問題の1つとなっている。1990年代後半から、政府は自然条件が厳しい中西部地域においては、生存や発展条件が特別に困難な村や農家を対象に、貧困問題を解消する最終的な手段として「扶貧移民」政策を実施している。陝西、甘肅、寧夏などでの現地調査の結果を踏まえ、中国内陸部における貧困問題の現状及び貧困削減政策の効果と課題について解説する。

扶貧移民政策の背景には、①農村における絶対的貧困者数が大幅に減少したが、貧困削減のスピードが低下していること、②農村貧困人口は主に中・西部地域に集中していることなどが挙げられる。極端に不利な地理的条件下の貧困者を貧困から脱出させるために、従来の貧困削減政策はあまり効果がないと言われる。

扶貧移民政策とは、劣悪な生産、生活条件にある地域の貧困層を集落ごとに、より整備された「新しい村」(移民新村)に移転させ、貧困からの脱出を図るものである。対象は貧困ライン以下の極貧農家及び低所得農家であり、移転の形式は、①集中移転(「整村移転」、集中して新村を建設する方式)、②分散移転(「插花移転」、比較的豊かな村に分散して移転する方式)、③個別移転

(「投親訪友」、政府の組織によらず、自分が親戚友人などに頼り移住すること)などがある。移転費用については、政府補助金以外の自己負担額は世帯人口、住居面積などによって金額のばらつきがあるが、平均しておよそ12,000元である。約72%の農家が借入に依存し、その金額は2,000元から10,000元に及んでいるという。

扶貧移民政策は、劣悪な生産、生活条件にある地域の貧困層が、貧困から脱却し豊かになるための手段であり、その最終目標は「移住できる、安定した生活ができる、豊かになれる」ことであるとされる。調査データから検証した結果、移転後の農民たちの生活状況は明らかに改善され、移転後の生活条件に対する人々の満足度が高くなっているとされる。その意味で移民新村プロジェクトは、大きな成果を挙げたと言える。

但し、貧困人口の規模は大きく、これからの道のりは依然として厳しいものである。2020年までに移転する必要がある貧困人口は、全国で約500万人にも上っており、扶貧移民政策は今後十数年に亘り中国の貧困対策の最も重要な手段であり続けると考えられる。また、貧困基準はあくまでも「温飽」という生活維持水準に近いもので、貧困ラインを越えた人々も再び貧困に落ち込む可能性が大きい。中国の農村における貧困問題は、どう解決されていくのか、今後も引き続き調査・研究していくことが必要である。(文責:張兵)



堀越 信子さん

—— 幼児の保育と教育に捧げられた生涯 ——

2016年3月3日、お雛祭りの中で、当会前監事 堀越信子さんが急逝されました。

直前まで日常の動きをされて居られたとの事ですが、急性心筋梗塞により天国に召されました。あと2ヶ月で卒寿でしたのに。3月7日宋慶齡基金会JCCは、名刹南谷寺でのご家族によるご葬儀に特に加えて頂き、故人の温顔を拝し、お見送りをさせて頂きました。皆様と共に謹んで哀悼の意を表します。

宋慶齡基金会JCCは2000年の宋慶齡日本基金会閉幕直後に発足し、その志を継承しましたが、その折、宋慶齡の「子どもは未来」に共鳴して大きな力を添えて下さったのが戦後日本の保育・幼児教育に独自の貢献をされた須藤れいさんとそのお仲間でした。堀越さんは、須藤さんが副代表理事を務めて下さっている時に請われて監事として本会に参加して下さい

り、子どもを育てる事、人を大切にする事について、身を以て教えてくださいました。

堀越さんのお話には野口先生や徳永先生がよく登場しましたが、野口幽香(ゆか)は、貧しい子どもたちのために二葉幼稚園(のち保育園)を設立した先駆的社会事業家であり、徳永怨(ゆき)は野口に後を託された、二代目園長であり、三代目園長が堀越さんでした。堀越さんは、73歳で園長を退任されて後も保母会などの活動に尽力され、保育士の待遇改善など今日的課題に先見的に献身的に取り組まれました。

堀越さんは、自らは清貧に甘んじながらも後輩たちを気前よく励ましてくださいました。また、いつものように、500円玉がたまったら届けますと、事務局にご連絡下さったのも、ご昇天の直前の事でした。

久保田 博子

追悼 木村 良夫さん

—— 闘病のなか、日中友好活動に献身 ——

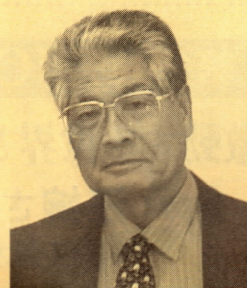
昨年12月15日、木村良夫理事が急逝されました。近年は間質性肺炎という難病のため酸素の携帯を強いられる日常をお過ごしでしたが、それでもご不自由を苦にせず八王子におけるJCCの会合を始め、日中友好関係の活動に参画されて居られました。昨年12月初旬一時入院加療されることになり、ベッドの人となられ、その4日後、旅立たれました。享年83歳。

東京赤坂に育ち、最初の勤務先は厚生労働省でしたが、多彩な企画立案の才に促され、惜しまれて退職、「ウェブ20」を立ち上げ、他方、日中両宋慶齡基金会に関わり、特に上海宋慶齡基金会の幼児教育の開拓的研究に関与されました。なかでも、日本の紙芝居文化を踏まえ、上海で緑色木製の紙芝居舞台を多数制作し、絵本作家かこさとしさんの協力を得て、

日中の児童文学を紙芝居の形にして、幼児教育の教材と手段に供し、その研究と普及に取り組まれたのです。中国辺境の自治区寧夏の山村の子どもたちの処に、その紙芝居を運び、紹介した事を思い出します。「絶え間なく、いろんなことを思いついては、やってみる人でした。」と、靖子夫人が回想されています。

宋慶齡基金会日中共同プロジェクト委員会(JCC)では、当初、監事として財務を熱心に指導して下さい、併せてプロジェクトの展開に様々なアイデアを出して下さいました。ご指導に心から感謝し、ご冥福をお祈り申し上げます。

久保田 博子



2015年

- 2月 28日 第13回総会及び第39回・40回理事会
- 3月 16日 南三陸町訪問 (張兵、井岡健、井岡今日子)
- 5月 23日 第26回 JCC 講座：郝仁平さん「中国内陸部における貧困問題と貧困対策」
- 6月 15～18日 世界宋慶齡基金会第4回主席フォーラム (於：ローマ 井岡健、井岡今日子参加)
- 7月 22～29日 第4回宋慶齡基金会国際青少年サマーキャンプ (北京、内モンゴル) 4名参加
- 10月 15日 宋慶齡基金会国際女性フォーラム (於：北京、新保敦子)
- 10月 25～30日 「孫中山、宋慶齡と日本」パネル展 (於：東京中国文化センター) 中国宋慶齡基金会との共催
- 12月 1日 第41回理事会

2016年

- 2月 20日 第14回総会及び第42回理事会
- 3月 24日 南三陸町立戸倉保育所落成式出席 (諏訪きぬ、久保田文次、井岡健、井岡今日子)
- 3月 16日 熊本地震被災地の皆さまへお見舞い状
- 5月 21日 第27回 JCC 講座：長井暁さん「日中両国の戦争記憶をめぐって～メディアが伝えた戦争を中心に～」
- 7月 9日 CCTV 孫文記念番組取材協力
- 10月 26日 中国華芸音像会社の取材
- 11月 26日 第28回 JCC 講座：久保田博子さん「世界史に生きる女性—宋慶齡と日本—」

2017年

- 1月 28日 事務局会議
- 3月 4日 第15回総会及び第43回理事会
- 3月 24日 南三陸町立保育園卒園生に鉛筆削りを贈呈
- 4月 15日 事務局会議
- 5月 18日 JCCニュース「為了明天」24号発行



第4回宋慶齡基金会国際青少年サマーキャンプ



世界宋慶齡基金会第4回主席フォーラム

第29回 JCC 中国講座 予告

激動する世界と中日協力のポテンシャル

講師：汪婉さん

(駐日中国大使夫人、中国大使館友好交流部参事官)

日時 2017年5月27日(土) 14:00～16:00

場所 八王子市クリエイトホール 視聴覚室

参加費 無料

昨今の世界情勢は不確定要素が増え、グローバルガバナンスが揺らいでいる。そのような中、中国と日本はアジアの2大経済大国として、地域の安定と繁栄にいかに関与すべきか。また、グローバリズム再生への協力メカニズムをいかに構築すべきか。5月14、15日に開催される「一帯一路」国際協力サミットの内容を交えながら、未来志向の新たな中日関係の構築について客観的に分析し、解説する。

[主催] NPO法人 宋慶齡基金会 日中共同プロジェクト委員会



青少年サマーキャンプでの踊り交流

「為了明天」No.24

題字：周 肖

2017年5月18日発行

発行者：

NPO法人 宋慶齡基金会 日中共同プロジェクト委員会

代表理事 井上睦子

〒192-0046 東京都八王子市明神町4-15-5-905

TEL/FAX 042-646-4210

郵便振替：00170-2-152423